

議会改革特別委員会会議録

1 調査事件

(1) 令和元年度中学生議会について

(2) その他

2 日 時 令和元年12月17日 午前10時

3 場 所 広神庁舎 3階 301会議室

4 出席委員 星野みゆき、大桃 聡、大平恭児、富永三千敏、志田 貢、大平栄治、
佐藤 肇、関矢孝夫、本田 篤

5 欠席委員 なし

6 説明員 なし

7 書 記 櫻井議会事務局長、高橋主任

8 経 過

開 会 (10:00)

志田委員長 定足数に達していますので、ただいまから、議会改革特別委員会を開会します。12月に入りまして、大変寒い日が続いております。委員の皆様も体をご自愛しながら、定例会最終日あるいは年末を迎えていただきたいと思っております。それでは、これから審議に入ります。

(1) 令和元年度中学生議会について

志田委員長 日程第1、令和元年度中学生議会についてを議題とします。中学生議会につきましては、議会改革特別委員会で協議・検討を重ね、魚沼市議会、魚沼市、魚沼市教育委員会との共催で、ことしで3回目を実施させていただきました。ことしは当番校として堀之内中学校の生徒さんから協力をいただきました。次年度は、広神中学校が当番校であることが決まっています。今回の中学生議事を振り返り検証、総括をしたいと思っております。資料が配付されていますので事務局より説明を求めます。

高橋主任 (資料「令和元年度中学生議会実施報告」「令和元年度中学生議会アンケート結果」により説明)

志田委員長 ただいまの説明に質疑等はありませんか。(なし) 質疑なしと認めます。質疑を終結いたします。それでは本委員会として今回の中学生議会開催における検証を行いた

いと思います。しばらくの間休憩とし、自由討議といたします。

休 憩 (10 : 07)

休憩中に自由討議

- ・質問の仕方について、一括方式ではなく一問一答方式を取り入れてはどうか。現状だと、同様の質問について一括で再質問、再々質問をして終わりというのが非常に尻すぼみという感じがする。
- ・議員役を体験できる生徒数がとても少ない。議員の選出については学校側に任せるしかないが、議員役の選出や人数について生徒からの不満はないか。
- ・最初に議員役の立候補を募るが、あまり希望者がいなようだ。
- ・模擬議会を通じて「議会」「議員」の役割を知ってもらう事も中学生議会の目的のひとつ。議員役として登壇席で発言することは難しいことだと思うが、ぜひ率先して議員役を体験してもらいたい。事前講義ではそんなところも強調して伝えてはどうか。
- ・生徒たちに発言時間をもう少し与えるべき。自分の意見をもう少し入れて質問をする工夫がされると、生徒たちの意思がもっと伝わるのではないか。
- ・もう少し中学生らしい質問、自分たちの言葉で質問してもらっても良かった。事前講義でその事を伝えつつもりではいたが、学校の指導もあったかと思う。
- ・執行部の答弁について、木で鼻をかむような答弁もよくないが、訳も分からない説明をされると答弁が伸びてしまい、かみ合わない一般質問になってしまうので、執行部からはしっかりとした答弁をしてもらいたい。
- ・中学生議会をただのパフォーマンスで終わらせないためにどのような形にすべきか、もう少し考えていかなければならない。
- ・実際中学生議会を体験できるのはごく一部の生徒に限られるため、学校において議会に近い内容の勉強、例えばディベートや討論といった授業をふやしてもらえればよいと思う。
- ・中学生は授業時間数も非常にタイトで大変である。その中でこの取組をやるというのは先生方も普段と違う仕事が出てくるわけで、この形が精いっぱいだと思う。
- ・今回の中学生議会で市政について調べたりまとめたりしたプロセスを自分たちの活動に活かす流れが出るとよい。
- ・難しいとは思いますが、市の職員が実際に学校へ赴き、市の概要、課題などをレクチャーしてはどうか。その場で生徒の意見や質問を聞くような取組があってもよいのでは。
- ・当番校方式で3年行った。来年は広神中学校、再来年が魚沼北中学校で一巡するまではこのやり方で進めると思うが、新庁舎移行後は、議場が狭くなり傍聴席のスペースが限られる。会場や、やり方を含めて相当研究しないと、新年度からの対応が難しくなるのではないか。
- ・市の課題をきちんと調べており、よくやっていると感じた。一般質問方式があまりなじまないのではないか。むしろパワーポイントを用いたプレゼン方式のようにビジュアル的にした方がやりやすいのかもしれない。
- ・1年に1回ではなく、1日かけて午前と午後で2校が実施してはどうか。
- ・事前学習で議会の一般質問のネット中継を参考にしてもらってはどうか。アンケートに

も「議会中継を見たことがあるか」という設問を加えてはどうか。

再 開 (10 : 30)

志田委員長 休憩を解き、会議を再開します。ただいま皆さんから自由討議の中でご意見、課題等々の検証をしていただきました。いろいろな意見が出されましたがこれらの意見を当委員会の検証結果として、先ほどの資料の第6項目目に追記し、今回の中学生議会の実績報告とさせていただきます。ご異議ありませんか。(なし) そのように決定しました。調整しました実績報告書は今回の中学生議会の総括とし、議長あてに報告します。本件については以上といたします。

(2) その他

志田委員長 日程第2、その他を議題とします。その他、皆さんからご意見、協議事項等はありませんか。

本田委員 ペーパーレス化を進めませんか。

高橋主任 事前にメールで資料データを送ったにもかかわらず、資料に訂正があり、結局紙資料の配付となってしまいすみませんでした。

志田委員長 この委員会はペーパーレスということですので、やれるところから率先して進めたいと思います。

大桃委員 前回の委員会で多くの課題が出されて、やらなくてはいけないことたくさんあるのに、日程も組まず「その他で何かありませんか」なんていう話はないでしょう。

志田委員 いろいろ資料等の調整もあり、事務局と調整している部分があります。前回の委員会でも、大平委員から頻度をあげて委員会をやる必要があるという意見がありましたので、スケジュール等々決めて進めていきたいと思っております。本日の会議録の調製については委員長に一任願います。本日の議会改革特別委員会は、これにて閉会します。

閉 会 (10 : 33)